

平和関連施設ネットワーク構築事業(平和・地域外交推進課)

事業概要

【事業期間】 令和7年度～

沖縄戦の実相及び平和発信を目的とした県内の平和関連施設が連携して相互の情報共有を図ることで、平和発信力の相乗効果を図る。

R7年度実施内容【例示】

- ①シンポジウム開催(各施設取組、子ども発表会)
- ②バスツアー(北部、中部那覇、南部)
- ③ホームページ開設(各施設の紹介、イベント紹介)
- ④各施設の企画展等相互紹介(パネル、ポスター等)
- ⑤スタンプラリー(一定程度達成で景品贈呈)

事業効果

【現状の課題・各館の問題意識】

- ・県外等からの訪問客には、県内の一つの平和関連施設を訪問することで、平和学習を終了する団体もある。
- ・沖縄戦の実相・教訓を正しく継承するためには、学徒隊、疎開船、ハンセン病など特徴的な事項も理解して欲しい。

【事業効果】

- 1 各施設の取組を相互紹介により平和発信を強化。
- 2 各施設が連携・情報共有することによる相乗効果。

イメージ図

連携に向けた動きのある8施設

